

“きくちのまんまブランド”の魅力伝える販売会

甘藷部会 R8.1.27 岡山県

岡山県の天満屋ハピータウン原尾島店で販売促進会を行い「べにはるか」と「ほりだし君(高系14号)」をPR。部会女性部役員ら7人が参加しました。

売り場では、貯蔵されて甘みが増した「べにはるか」の焼き芋の試食を提供。「あま〜い!しっとりとした食感でとてもおいしい」と好評で、多くの買い物客でにぎわいました。

女性部長の田中百合子さんは「対面で試食を提供し、消費者の“おいしい”という言葉が嬉しかった。生産の励みになる」と笑顔で話しました。

大田黒裕樹部会長は「しっかり貯蔵されたことで甘みが増し、自信を持ってオススメできる。たくさんの人に味わってもらいたい」と話しました。



カンショ試食販売会

ゴボウ部会 R8.2.7 兵庫県

「菊池水田ごぼう」の魅力を広く知ってもらおうと、兵庫県のコープこうべのスーパーマーケット「シーア」で販売促進会を行いました。部会女性部役員の中川眞須美さんと今村八重子さんが買い物客にレシピを手渡し、おいしい食べ方などを伝えました。

出荷前に生産者が洗い、水に浸すことで灰汁(あく)が抜け、購入後すぐに調理できるので消費者にも喜ばれています。

手渡したレシピは同部会女性部が考案したオリジナル。ゴボウのポタージュや餃子など10品のレシピが掲載されています。

中川さんは「消費者との交流ができ、とても楽しかった。産地として誇りを持ち、更に品質の統一に力を入れたい」と話しました。



菊池水田ごぼうをすすめる役員

イチゴ部会 R8.2.13 東京都

旬を迎えたイチゴ「ゆうべに」の魅力を発信するため、東京都のフレッシュワン大丸東京店で販売促進会を行いました。部会女性部役員ら3人が店頭に立ち、試食を提供し買い物客へおいしさを伝えました。

部会女性部長の栃原和子さんは「ゆうべにを知ってる方もいて嬉しい。多くの人に知ってもらいたい」と話しました。

試食した買い物客は「程よい酸味があっておいしい。パッケージも可愛くて購入したいと思った」と笑顔で話し、250グラム入りのパックイチゴを買い求めました。

近年イチゴの品種が増えているため、消費者から選ばれる産地を目指し継続した宣伝活動に努めていきます。



イチゴ販売促進会